

日本チェンバロ協会関西勉強会（例会）お知らせ

♪ 17世紀通奏低音入門 ♪

2015/ 9/12（土） 16:00 -18:00

場所：奈良 佐保山茶論

音楽史上「通奏低音の時代」とも呼ばれる16~18世紀のヨーロッパ。一般的に言われるように数字が書いてある低音を左手で、右手は即興、、、で本当に良いのでしょうか？チェンバロなどの右手はただ和音を弾いていたのではありませんでした。通奏低音が生まれた頃の実際はどうだったのか？どのように勉強すれば良いのでしょうか？通奏低音の先駆者の一人とも言われるロドヴィコ・ヴィアダーナ（Lodovico Grossi da Viadana）の1602年Venezia出版『100の通奏低音付き教会コンチェルト集』の興味深い序文など、当時の証言から作曲家達の耳に少しでも近づいてみましょう！

講師：栞形亜樹子（チェンバロ奏者、東京藝術大学講師、日本チェンバロ協会会員）

参加条件：興味のある方全て

参加費：セミナーのみ 一般3000円（学生2000円） チェンバロ協会会員2000円

会場/予約：佐保山茶論(岡本) 奈良市法蓮町856-12

tel. 0742-26-5376 fax. 0742-26-5503

www.sahoyamasalon.com

◎協会会員の方の予約は cembalo_events@yahoo.co.jp へどうぞ！ご質問などもこちらで受付けます。

